



2025年12月26日

各位

住所 東京都港区北青山2丁目11番3号
会社名 株式会社マイネット
代表者名 代表取締役社長 岩城農
(コード:3928)
問合せ先 取締役副社長 西村拓也

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月26日開催の取締役会において、2025年11月6日に公表しました通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

1. 2025年12月期 通期連結業績予想の修正 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,500	百万円 312	百万円 242	百万円 166	円 銭 19.49
今回修正予想 (B)	7,500	375	305	220	25.84
増減額 (B - A)	△1,000	63	63	54	6.35
増減率 (%)	△11.8	20.2	26.0	32.5	-
(参考) 前期連結業績 (2024年12月期)	8,846	428	375	245	29.10

2. 修正の理由

2025年12月期の通期業績予想につきましては、主力であるゲーム事業のセカンダリー領域が当初の想定以上に好調に推移いたしました。運営タイトルの収益性が高まったことに加え、コストコントロールの効果もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各段階利益において、前回発表予想(11月6日公表)をさらに上回る着地となる見込みです。特に当期純利益においては、前回修正予想から32.5%増となる220百万円を見込んでおります。

一方、売上高につきましては、第4四半期に見込んでいた案件のうち、新規スポーツプロダクト以外の案件において、成約や開始時期の期ズレが発生したことにより、前回発表予想を下回る7,500百万円となる見込みです。これは、あくまで計上時期が来期(2026年12月期)へ後ろ倒しになったことによるものです。したがって、今回の時期ズレが生じた案件の売上高は来期に計上されるものであり、来期業績に対しては上方圧力(プラス要因)に資するものと捉えています。

なお、当該案件の期ズレによる寄与や事業進捗を織り込んだ来期(2026年12月期)の通期業績予想につきましては、2026年2月頃の本決算発表時に改めてご報告させていただきます。

(ご注意)

上記に記載した通期連結予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以上